

通告番号 番

令和 2 年 8 月 2 8 日 午 前 時 分 受 領
後

氏 名 小田桐 たかし ㊟

流山市議会議長 青野 直 様

市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第 3 回定例会における一般質問を下記のとおり通告します。

質 問 事 項	要 旨 （質意を明確、具体的に）
1、指定ごみ袋の導入計画について	（ 1 ） 来年 10 月から導入予定の家庭用指定ごみ袋は、ごみ処理有料化の一環であり、新型コロナウイルス感染症の拡大、戦後最悪の経済の落ち込み、家計の疲弊を考慮すれば、導入するべきではないが、全市民の日々の生活に影響することから、少なくとも指定ごみ袋導入が検討された平成 20 年当時に行った自治会への説明会の実施はもとより、自治会未加入者を含めた説明書の配布・回覧など計画の市民周知・意見募集が欠かせないと考えてるかどうか。
2 社会福祉法人における法令順守の取り組み・徹底について	（ 1 ） 市内に法人本部を持つ私立認可保育園に対し、勧告に従わないとして千葉県が公表したが、どういう経過をたどり、市としても県とどのような情報共有を図り、改善するためにどのような働きかけを行ってきたのか。また今後の対応方針など市の姿勢を問う。
3 介護・高齢者における新型コロナウイルス感染症対策について	（ 1 ） 介護事業所における全国調査（全日本民主医療機関連合会実施、7 月 6 日から 2 5 日、7 6 法人）では、過半数が減収となり、「今年 1 月から 6 月の介護サービス事業者の倒産件数（負債総額 1 千万円以上）は全国で 5 8 件に上り、介護保険法が施行された平成 1 2 年以降で最多」と報道された。また現場からは、「ヘルパーの人材確保は危機的状況」、「衛生用品や感染防護具の購入経費が増大」、「感染高リスク職場でも日常生活でも安全安心のために、P C R 検査を無料で定期的に受けられる環境を作ってほしい」との声が聞かれているが、市の取り組みを問う。 （ 2 ） 厚生労働省通知「新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて（第 1 2 報）」により、「感染症による影響を利用者に負担させる」、「算定に当たって利用者の了解を必要とし、利用者間で格差が生じる」など様々な課題が散見されるが、市の取り組みを問う。 （ 3 ） 高齢者施設等で陽性者が発生した場合は、医療機関へ入院させて治療・療養を行う体制を保障できるような体制強化はどうなっているのか。また松戸市のように 6 5 歳以上を対象にした「抗原検査」費用助成をすべきだがどうか。 （ 4 ） 緊急事態宣言下でも、また市内の感染拡大時も継続的に業務に従事する介護現場の全職員へ危険手当を支給すべきと考えるかどうか。
4 新型コロナウイルス感染症対策における住民生活の維持や感染機会を削減・行動変容の徹底等を行うための取り組みについて	（ 1 ） 社会福祉協議会が実施している『緊急小口資金貸付』の支給遅れ対策として、松戸市のようにつなぎ融資（立替払い）を実施すべきだがどうか。 （ 2 ） 市内居住者における感染者の完治の有無や後遺症の状況把握、P C R 検査の実施状況等の情報開示や情報収集をいっそう強化すべきと考えるかどうか。 （ 3 ） 自宅療養となっている患者さんへの生活支援や、親御さん等

5 通学路の安全対策について	家庭内で感染者が出た場合の子どもの受入支援を創設するべきだがどうか。 (4) 緊急事態宣言下でも、また市内の感染拡大時も継続的に業務に従事する保育、福祉、ゴミ収集など市公共サービスを担っている民間事業所に対し、使い捨て手袋や消毒液等の配布、また全従事者への危険手当を支給すべきだがどうか。また定期的な無償のPCR検査を提供し、安全・安心に勤務できる環境を整備すべきではないか。 (5) 我孫子市のように、国の特別定額給付金の対象から漏れてしまった今年4月28日から来年4月1日までに生まれた新生児への臨時給付金を支給するとともに、妊娠・出産への感染予防のため、野田市で実施している妊婦健診等へタクシーを活用した場合の助成制度や柏市で実施している任意のPCR検査実施を本市でも取り入れるべきと考えるがどうか。 (6) 年度末・年度初めのいっせい休校や臨時休校時に、野田市では高校生等へ市営自転車駐車場の定期使用料を4月から6月の間、免除（還付）する取り組みを行い、好評を得ており、本市でも取り入れるべきと考えるがどうか。 (7) 公共施設や敬老バス（さつき号）等における利用制限が継続されている下で、利用料等は減額されず、市民の負担が実質、増大しており、新しい生活様式に沿って改善すべきではないか。 (8) 流山市新型コロナウイルス感染症対策条例第5条「市民等の役割」を活かした取り組みについて問う。 (1) 八木北、小山、おおたかの森各小学校の学区変更及びおおぐろの森小学校の新設開校を受け、来年4月、通学路が大幅に変更されるが、信号機新設や歩行者用信号機の改善・改良などそれぞれ安全対策は確実に実施すべきと考えるがどうか。
-----------------------	---